

分任契約担当官
陸上自衛隊北千歳駐屯地
第 3 2 3 会計隊長 岩槻 卓

第 3 2 3 会計隊におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積り依頼であり、有効な見積書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連 番号	件 名	納入（履行） 場所	納期 （履行期限）	見積り依頼書 公表日	見積書 提出期限	見積り合わせの 日時	備 考
72	北千歳（R 5）ボイラー用燃料地下タンク及び地下埋設管点検役務	北千歳駐屯地	5. 11. 30	5. 9. 29	5. 10. 16 1000まで	5. 10. 16 1030	
73	北千歳（R 5）燃料地下タンク清掃役務	北千歳駐屯地	5. 11. 30	5. 9. 29	5. 10. 16 1000まで	5. 10. 16 1030	
	以下余白						

- 4 仕様書（内訳書）の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先
〒 0 6 6 - 8 6 6 8
千歳市北信濃724番地
陸上自衛隊北千歳駐屯地 第 3 2 3 会計隊 （担当：源田）
T E L 0 1 2 3 - 2 3 - 2 1 0 6 （内線 5 3 4 1） F A X 0 1 2 3 - 2 2 - 1 9 0 8

5 見積り依頼公表場所及び公表期間

- (1) 公表場所
北部方面会計隊ホームページ：<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/fin/>
- (2) 公表期間
令和 5 年 9 月 2 9 日（金）～令和 5 年 1 0 月 1 6 日（月）

見 積 依 頼 書

分任契約担当官
陸上自衛隊北千歳駐屯地
第323会計隊長 岩槻 卓

以下のとおり見積を依頼します。

1 見積依頼

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号		
3LWA1G600720		3MM81AF0092 0001						
品名 または 件名								
北千歳（Ｒ５）ボイラー用他燃料地下タンク及び地下埋設管点検役務								
部品番号 または 規格								
仕様書のとおり								
使 用 器 材 名								
数 量	単位	銘 柄		使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指定	検査	包装
1.00	ST							
納地または工事場所				引 渡 場 所				
北千歳駐屯地				藤村技官（５３１９）				
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期				
北千歳駐屯地				令和5年11月30日（木）				

2 契約条項を示す場所

仕様書、標準契約書及び入札心得等については、会計隊契約班に掲示する。

3 説明会及び提出の日時場所

説明会日時場所：

提出日時場所 ： 令和5年10月16日（月）10時00分 北千歳駐屯地 オープンカウンター方式

4 決定方式及び契約方式

決定方式：総品目総額 契約方式：随意契約

5 注意事項

見積書上部に、件名リスト一連番号を記入してください。

見積書は、消費税に係る課税事業者・免税事業者であるかを問わず、税抜金額を見積書に記載してください。消費税額（課税事業者）及び消費税額（免税事業者）は請求書は合計額に一律10%（円未満切捨）を上乗せ致します。

契約書・請書作成について：契約（消費税込）金額

100万円以上 契約書作成
50万円以上 請書作成

違 約 金：契約金額の100分の10以上を徴収

延滞賠償金：遅延1日につき契約金額の1000分の1以上を徴収

北部方面会計隊ホームページ（<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/fin/index.html>）

上記ホームページにより契約条項等に承諾及び誓約し、見積書余白に次の文面を記載お願いします。

「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

見積契約に関する問い合わせ先・・・陸上自衛隊北千歳駐屯地 第323会計隊 担当 源田

TEL 0123-23-2106 内線 5341
FAX 0123-22-1908

仕様書に関する問い合わせ先・・・陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科 担当 藤村 内線 5319

北千歳（R5）ボイラー用他燃料地下タンク
及び地下埋設管点検役務

件 名	北千歳（R5）ボイラー用燃料地下タンク 及び地下埋設管点検役務						図 面 番 号	1 / 7
業務隊長	管理科長	営繕班長	企画係長	電気係長	ボイラー係長	管財主任	営繕係	設計者
								
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科							令和5年9月14日	

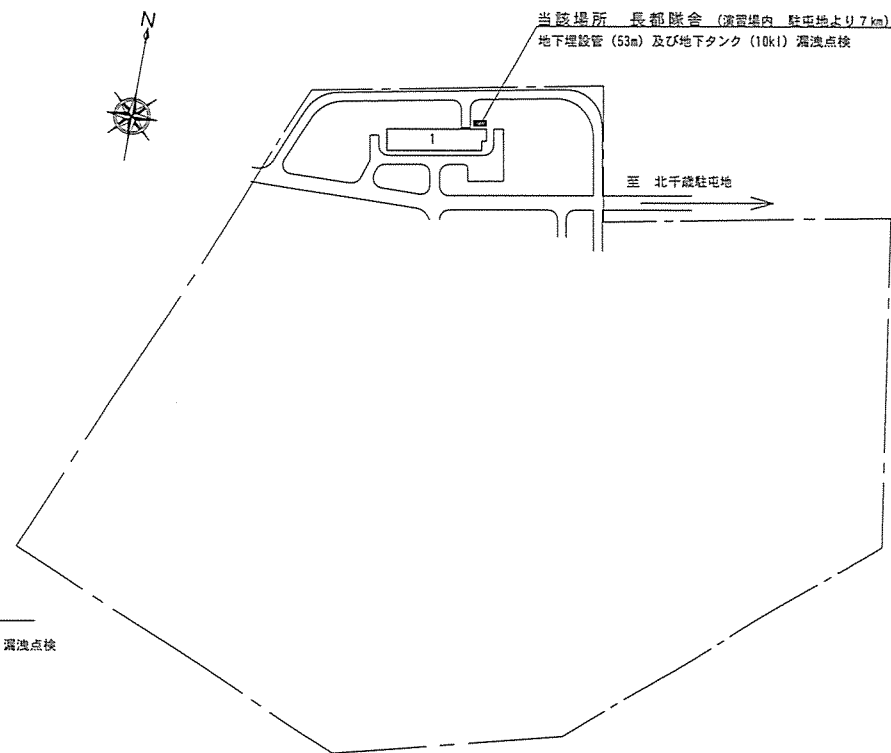
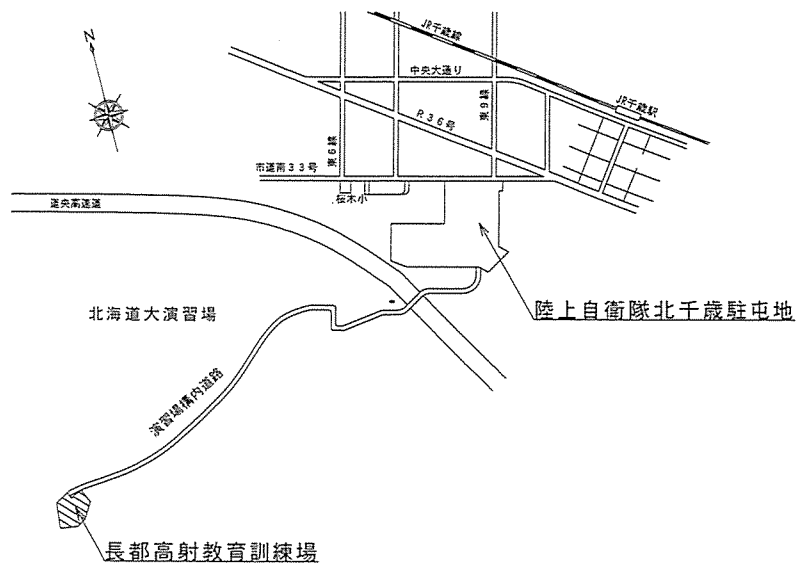
役 務 仕 様 書			
Ⅰ. 役務件名	:	北千歳（Ｒ５）ボイラー用他燃料地下タンク及び地下埋設管点検役務	
Ⅱ. 役務場所	:	千歳市北信濃７２４番地 陸上自衛隊北千歳駐屯地	
Ⅲ. 役務種類	:	地下埋設管漏洩点検	
		(1) # 8	地下タンク（ＳＦ二重殻）１０ＫＬ／地下埋設管 2 3 m
		(2) # 2 8	地下タンク（鋼製一重殻）2 5 ＫＬ／地下埋設管 1 3 m
		(3) # 3 0	地下タンク（鋼製一重殻）4 0 ＫＬ／地下埋設管 2 9 m
		(4) # 5 9	地下タンク（鋼製一重殻）2 5 ＫＬ／地下埋設管 4 0 m
		(5) # 9 7	地下タンク（鋼製一重殻）6 ＫＬ／地下埋設管 6 0 m
		(6) # 1 2 5	地下タンク（鋼製一重殻）8 0 ＫＬ／地下埋設管 5 5 m
		(7) 長都隊倉	地下タンク（ＳＦ二重殻）１０ＫＬ／地下埋設管 5 3 m

特 記 事 項	1	点検方法	本役務は消防庁指針及び消防庁通知に基づき、地下埋設管及び鋼製地下タンクにおいては微加圧法、二重殻タンクの強化プラスチック製の外殻（検知層）（以下「FRP外殻」という）においては、SF二重殻タンク協会の要請に基づき「減圧法」により実施するものとする。
	2	手順等	微加圧法、減圧法の手順等は以下のとおりとし、細部は消防庁指針及び消防庁通知に基づき適切に実施する。
	3	「微加圧法」 点検準備 及び手順	開口部をバルブ、止め板、閉鎖用具等で閉鎖し、点検範囲を密封したうえ（加圧状態を安全に維持、確保できる強度を有する方法で行うこと。）下記の点検器具を取付ける。 (1) 圧力計（圧力自記記録計）：最小目盛が0.01kPa以下であり、これを読み取り、記録できる精度のもの。 (2) 温度計：試験圧力に十分耐えうるもので、最少目盛り1℃以下の表示式又は記録式のもの。 (3) 加圧装置：加圧時の最大圧が3kPa以下となるよう調整されたもの（安全装置を付設すること。） (4) 使用ガス：窒素ガスを加圧媒体とする。
	4	加圧の方法	(1) 開口部を閉鎖した密封状態で5分以上圧力を測定し、地下タンク・地下配管が安定（平衡状態）であることを確認する。

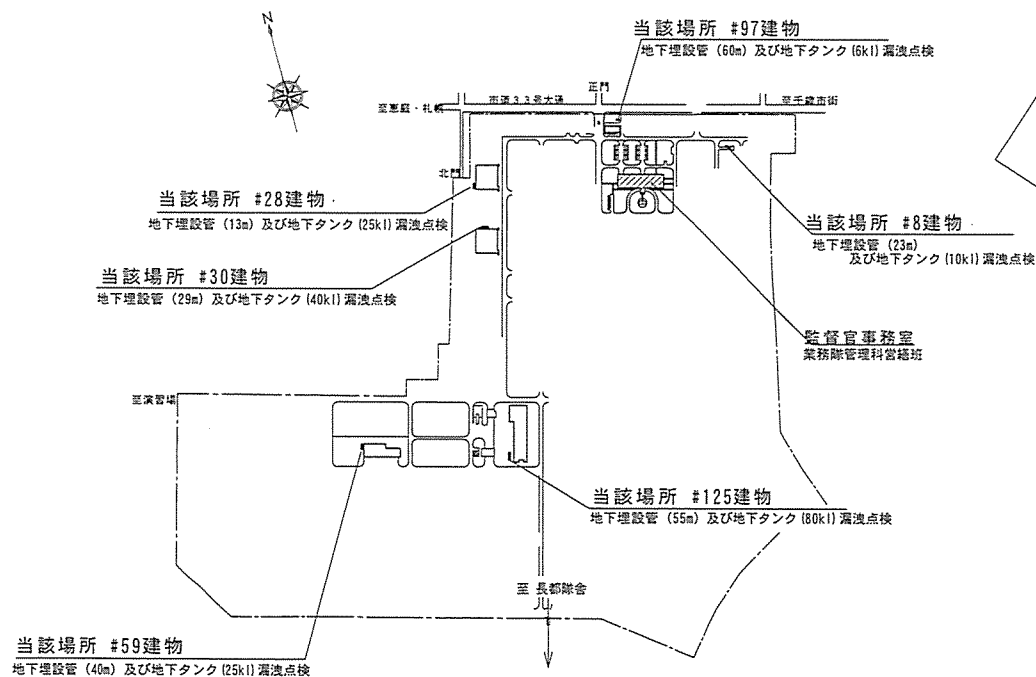
章	項 目	内 容
		(2) 圧力計を監視しながら加圧装置により窒素ガスを徐々に地下タンク・地下配管内に封入し、2kPaまで加圧する。この場合、概ね地下タンク空間容積1m³当たり1分間以上の時間をかけて加圧する。 (3) 試験前後の地下タンク・地下配管内の温度、気温及びその間の気象変化を記録する。 (4) 加圧後15分間の静置時間における圧力の降下が、試験圧力の15%以下であることを確認する。
5	判 定 方 法	(1) 加圧中に、露出している配管継手部等にせっけん液等を塗布し、漏えいの有無を目視により確認する。 (2) 加圧後15分間の静置時間をおいて、その後15分間（容量10KLを超える地下タンクにあっては、当該容量を10KLで除した値を15分間に乗じた時間、なお端数が出た場合は分単位で切り上げる。）の圧力の降下が試験圧力の2%以下の場合は「異常なし」とする。
6	安 全 対 策	(1) 圧力装置が万一不調になった場合にも、3kPa以上の圧力が加わらないように安全装置を設ける。 (2) 試験後の地下タンク・地下配管内のガスの放出は安全な場所・方法で行う。 (3) 試験中は常に圧力を監視し、加圧装置から離れない。
7	留 意 事 項	(1) 気象変化の激しいときは、試験を実施しない。 (2) 圧力は必ずゼロの状態から記録を開始し、加圧状態の全体を把握する。 (3) 一度に複数の地下タンクを接続して、同時に試験を実施しない。 (4) 吸油管等通常は液相部となっている地下配管の場合、十分に液体を抜き取り、確実に配管内を気相部とする。 (5) 長距離地下配管及び一部露出配管を有する地下配管の場合、地下水位の場所的変動、直射日光等の影響に注意する。
8	「減 圧 法」 点 検 準 備 及 び 手 順	開口部をバルブ、止め板、閉鎖治具等で閉鎖し（減圧状態を安全に維持、確保できる強度を有する方法で行うこと。）、下記の点検器具を取付ける。 (1) 圧力計（圧力自記記録計）：最小目盛が0.1kPa以下であり、これを読み取り、記録できる精度のもの。 (2) 温度計：試験圧力に十分耐えうるもので、最少目盛り1℃以下の表示式又は記録式のもの。 (3) 真空ポンプ：点検範囲を手動又はその動力により真空にできるもの。
9	減 圧 の 方 法	(1) 圧力計を監視しながら真空ポンプにより1kPa/min程度の速度で減圧し、試験圧力まで減圧する。（減圧値は20kPaとする。） (2) (1)の状態で45分（容量50KLを超える地下タンクにあっては50KLごとに15分間加えた時間）以上の圧力変動値を計測する。 (3) 試験前後の地下タンク内温度（気相部及び液相部）及び気温並びにその間の気象変化を記録する。 (4) 減圧後15分間の静置時間の圧力上昇が、15%以下であることを確認する。
10	判 定 方 法	減圧後15分間の静置時間をおいて、その後30分間（容量50KLを超える地下タンクにあっては50KLごとに15分間加えた時間）の圧力の上昇が試験圧力の10%以下の場合は「異常なし」とする。
11	安 全 対 策	(1) 真空ポンプが万一不調になった場合にも、急激な圧力変化がおきないように、試験中は常に圧力を監視し、真空ポンプから離れない。 (2) 閉鎖部の止め板等は、圧力指示度がゼロであることを確認してから解放する。
12	留 意 事 項	(1) 気象変化の激しいときは、試験を実施しない。 (2) 圧力は必ずゼロの状態から記録を開始し、減圧状態の全体を把握する。 (3) 圧力の開放は、1分以上の時間で徐々に行う。 (4) 試験は、複数の地下タンクの検知層を接続することなく、単独で実施する。
13	そ の 他	漏洩点検において、施設の不具合箇所等を確認した場合は速やかに監督官へ報告するとともに、見覆書の提出等監督官の指示に協力すること。
14	完 了 検 査	本役務においては、「地下タンク等定期点検実施結果報告書」の提出をもって役務完了とする。

件 名	北千歳（R5）ボイラー用他燃料地下タンク 及び地下埋設管点検役務	図 面 番 号	2 / 7
図 名	仕 様 書	縮 尺	

陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科	令和5年 7 月 14 日
-------------------	---------------



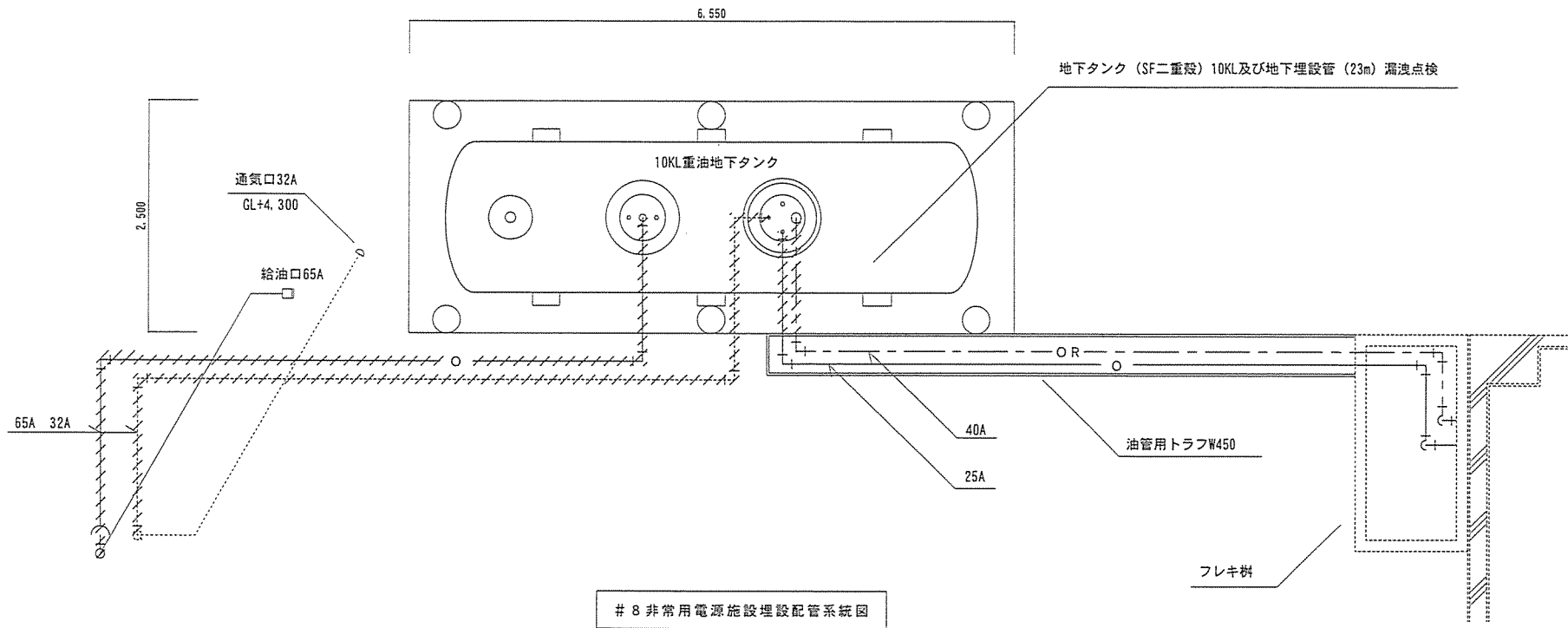
長都高射教育訓練場配置図 S = 1 : 3,000



駐屯地配置図 S = 1 : 10,000

件名	北千歳 (R5) ボイラー用他燃料地下タンク 及び地下埋設管点検役務	図面 番号	3 / 7
図名	案内図・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和5年9月14日	

8 S F 二重殻地下タンク (10KL)



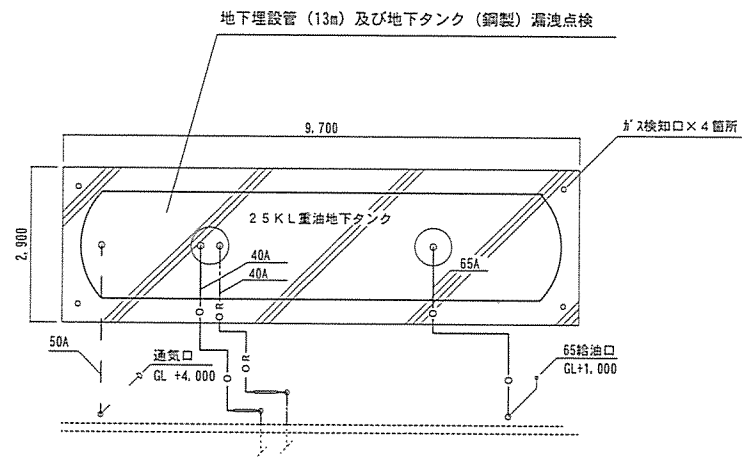
8 非常用電源施設埋設配管系統図

- 凡 例
- O — 送 油 管
 - - - OR - - - 返 油 管
 - 通 気 管
 - //////// 埋設部 (23m)

※ 点検方法はFRP外殻は減圧法、地下埋設管は微加圧法とする。

件 名	北千歳 (R5) ボイラー用他燃料地下タンク 地下タンク及び地下埋設管点検役務	図 面 番 号	4 / 7
図 名	系 統 図	縮 尺	1/50
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和5年9月14日	

2 8 鋼製地下タンク（2 5 K L）



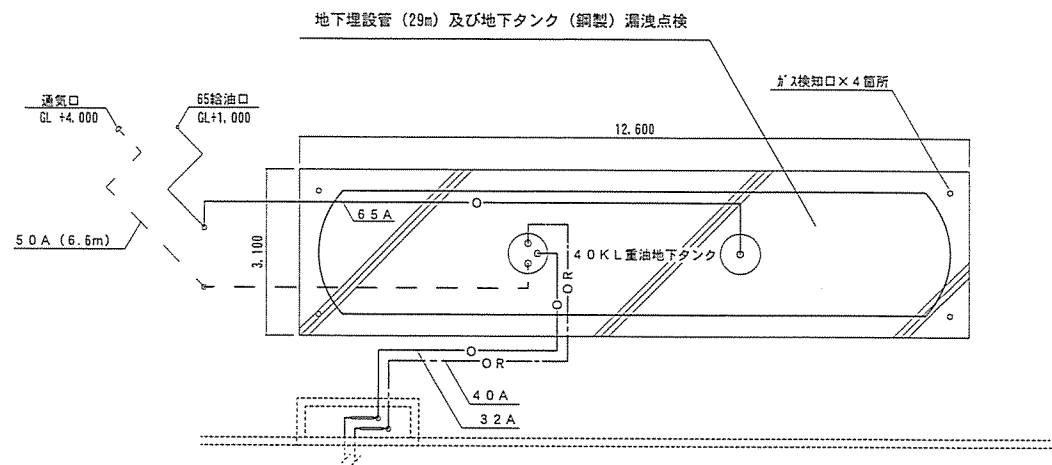
2 8 整備工場埋設配管系統図

※ 点検方法は微加圧法とする。

— 凡 例 —

- ○ — 給 油 管
- R --- 返 油 管
- 通 気 管

3 0 鋼製地下タンク（4 0 K L）



3 0 整備工場埋設配管系統図

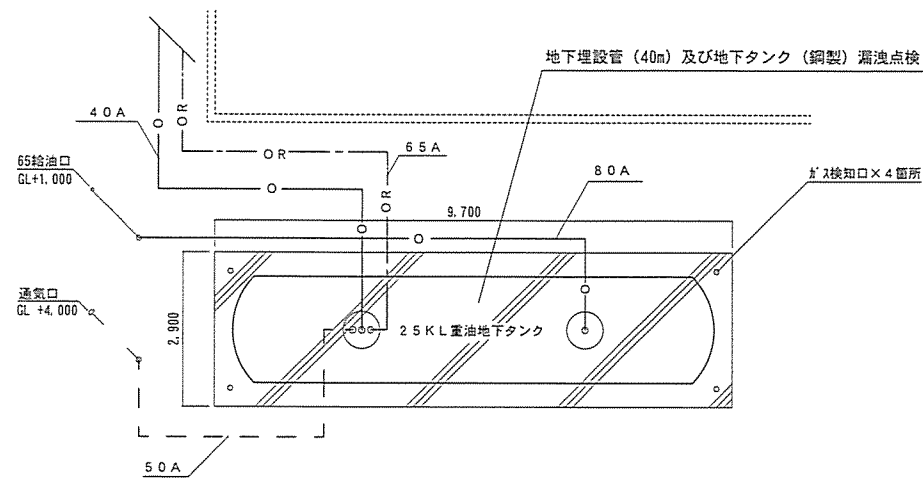
※ 点検方法は微加圧法とする。

— 凡 例 —

- ○ — 給 油 管
- R --- 返 油 管
- 通 気 管

件 名	北千歳（R5）ボイラー用他燃料地下タンク 及び地下埋設管点検役務	図 面 番 号	5 / 7
図 名	系 統 図	縮 尺	1/100
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和5年9月14日	

5 9 鋼製地下タンク（2 5 K L）



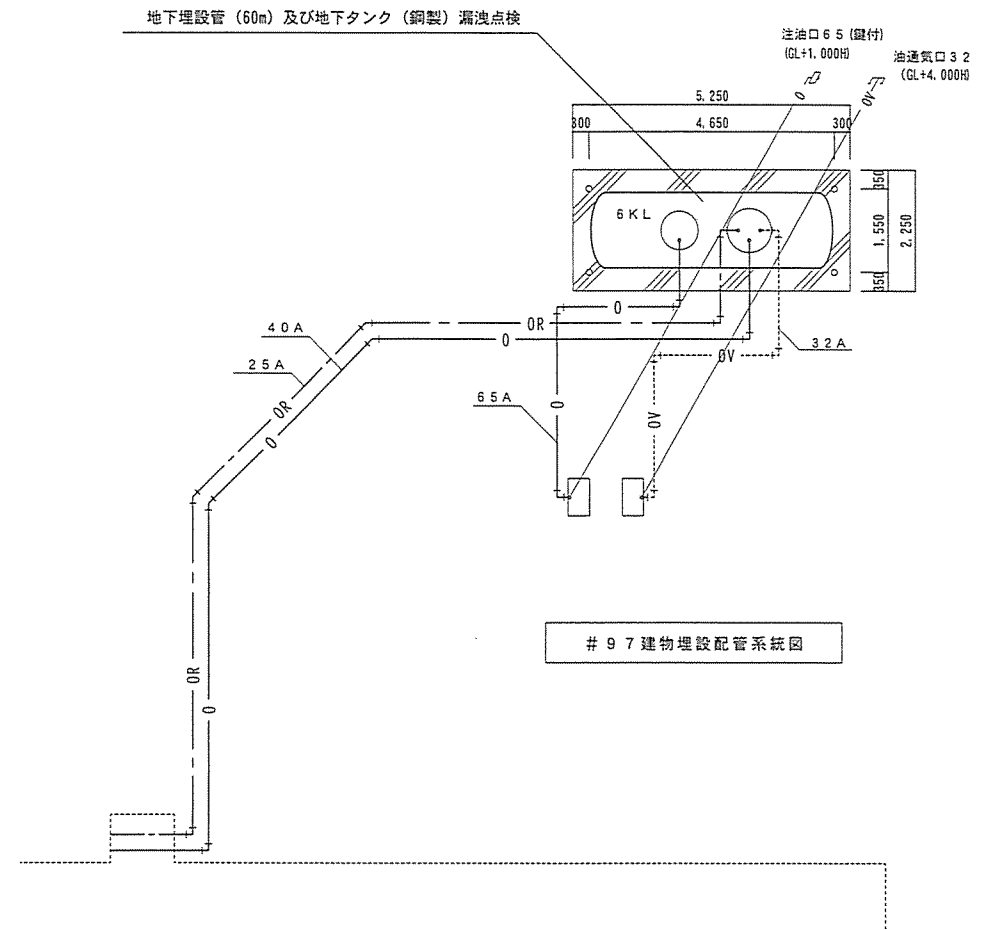
5 9 整備工場埋設配管系統図

※ 点検方法は微加圧法とする。

— 凡 例 —

- O — 給 油 管
- OR--- 返 油 管
- 通 気 管

9 7 鋼製地下タンク（6 K L）



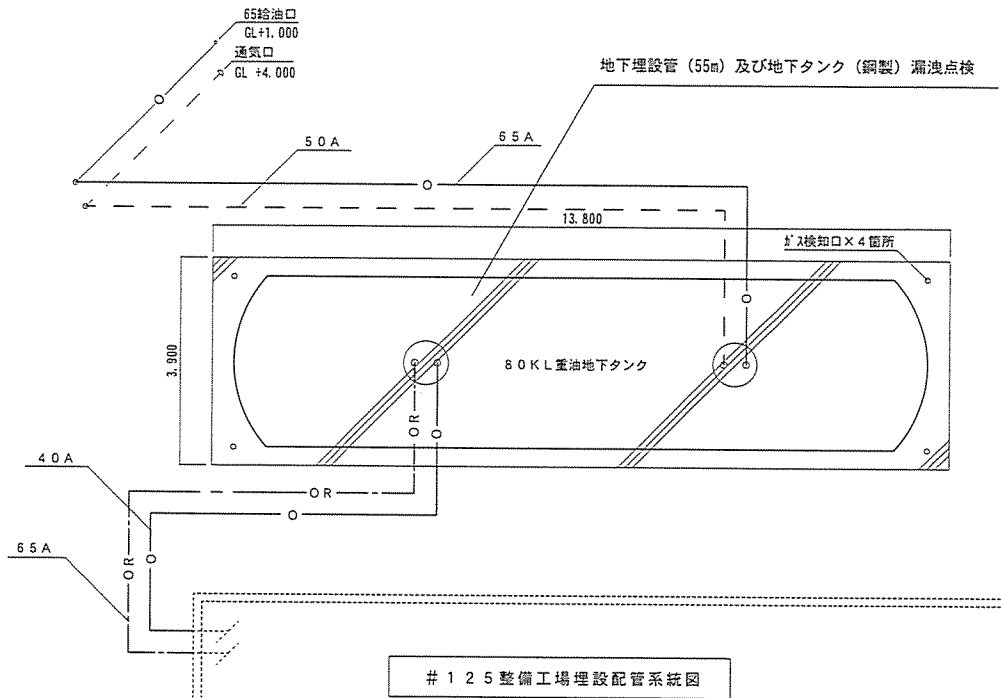
※ 点検方法は微加圧法とする。

— 凡 例 —

- O — 給 油 管
- OR--- 返 油 管
- 通 気 管

件 名	北千歳（R 5）ボイラー用他燃料地下タンク 及び地下埋設管点検役務	図 面 番 号	6 / 7
図 名	系 統 図	縮 尺	1/100
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和 5 年 9 月 14 日	

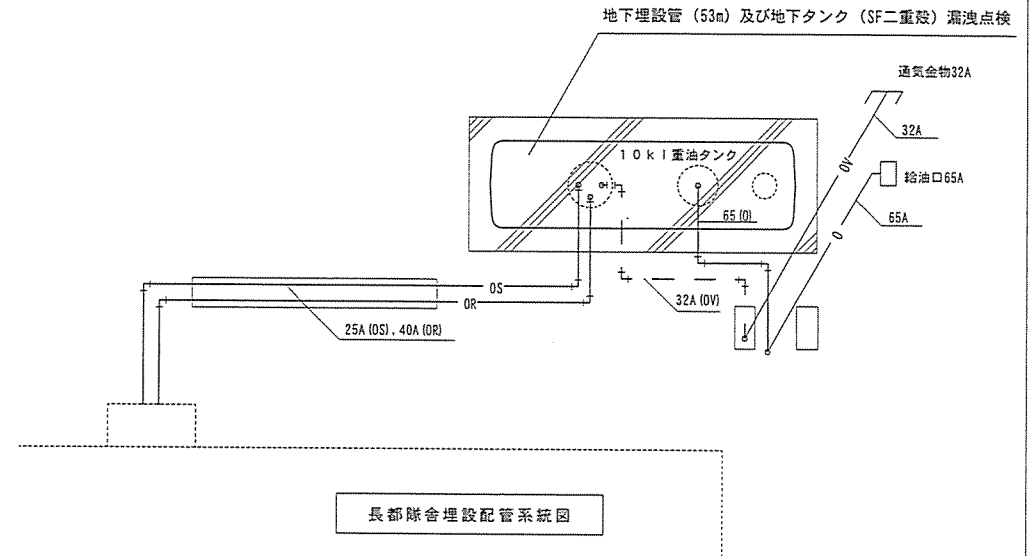
1 2 5 鋼製地下タンク（80KL）



※ 点検方法は微加圧法とする。

— 凡 例 —
 — ○ — 給 油 管
 ---OR--- 返 油 管
 通 気 管

長都隊舎SF二重殻地下タンク（10KL）



※ 点検方法はFRP外殻は減圧法、地下埋設管は微加圧法とする。

— 凡 例 —
 — ○ — 給 油 管
 ---OR--- 返 油 管
 通 気 管

件 名	北千歳（R5）ボイラー用他燃料地下タンク 及び地下埋設管点検役務	図 面 番 号	7 / 7
図 名	系 統 図	縮 尺	1/100
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和5年9月14日	

見 積 書

件名リスト一連番号	72
-----------	----

見積金額

(消費税及び地方税を含まない。)

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額
北千歳（R 5）ボイラー用燃料地下タンク及び地下埋設管点検役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
計					
納入（履行）場所	北千歳駐屯地	納 期 (履行期限)		令和5年11月30日	
契約保証金	免 除	入札(見積)書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊北千歳駐屯地
第323会計隊長 岩槻 卓 殿

担当者氏名	住所
連絡先	会社名
	代表者名

(注) 押印を省略する場合には、担当者名及び連絡先を記載すること。

見 積 依 頼 書

分任契約担当官
陸上自衛隊北千歳駐屯地
第 3 2 3 会計隊長 岩槻 卓

以下のとおり見積を依頼します。

1 見積依頼

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号				
3LWA1G600730		3MM81AF0093 0001								
品名 または 件名										
北千歳（Ｒ５）燃料地下タンク清掃役務										
部品番号 または 規格										
仕様書のとおり										
使 用 器 材 名										
数 量	単位	銘 柄		使 用 期 限 等		グ ル ー プ		指定	検査	包装
1.00	ST									
納地または工事場所				引 渡 場 所						
北千歳駐屯地				藤村技官（５３１９）						
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期						
北千歳駐屯地				令和5年11月30日（木）						

2 契約条項を示す場所

仕様書、標準契約書及び入札心得等については、会計隊契約班に掲示する。

3 説明会及び提出の日時場所

説明会日時場所：

提出日時場所 ： 令和5年10月16日（月）10時00分 北千歳駐屯地 オープンカウンター方式

4 決定方式及び契約方式

決定方式：総品目総額 契約方式：随意契約

5 注意事項

見積書上部に、件名リスト一連番号を記入してください。

見積書は、消費税に係る課税事業者・免税事業者であるかを問わず、税抜金額を見積書に記載してください。消費税額（課税事業者）及び消費税額（免税事業者）は請求書は合計額に一律 1 0 %（円未満切捨）を上乗せ致します。

契約書・請書作成について：契約（消費税込）金額

1 0 0 万円以上 契約書作成
5 0 万円以上 請書作成

落札者は、必要に応じ「産業廃棄物収集運搬業」及び「産業廃棄物処分業」許可証の写しを提出する。

違 約 金：契約金額の 1 0 0 分の 1 0 以上を徴収

延滞賠償金：遅延 1 日につき契約金額の 1 0 0 0 分の 1 以上を徴収

北部方面会計隊ホームページ（<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/fin/index.html>）

上記ホームページにより契約条項等に承諾及び誓約し、見積書余白に次の文面を記載お願いします。

「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

見積契約に関する問い合わせ先・・・陸上自衛隊北千歳駐屯地 第 3 2 3 会計隊 担当 源田

TEL 0 1 2 3 - 2 3 - 2 1 0 6 内線 5 3 4 1
FAX 0 1 2 3 - 2 2 - 1 9 0 8

仕様書に関する問い合わせ先・・・陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科 担当 藤村 内線 5 3 1 9

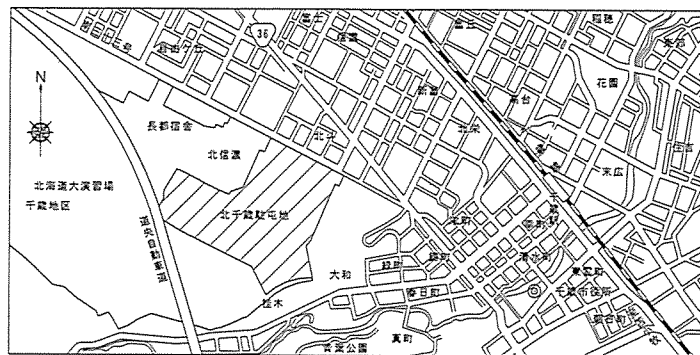
北千歳（R5）燃料地下タンク清掃役務

補給科長	燃料係
	

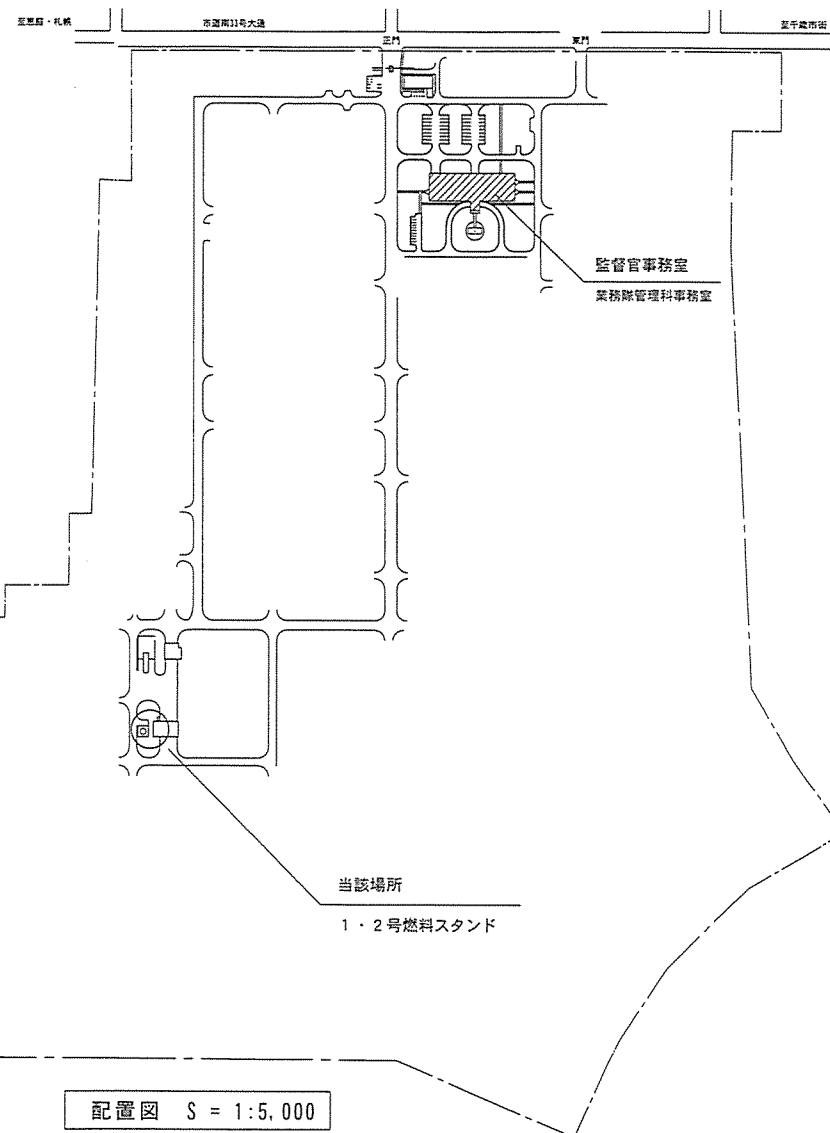
件名	北千歳（R5）燃料地下タンク清掃役務					図面番号	1 / 4
業務隊長	管理科長	営繕班長	企画係長	管財主任	営繕係	設計者	
							

陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科					令和5年9月14日		
-------------------	--	--	--	--	-----------	--	--

役 務 仕 様 書			章	項 目	内 容												
Ⅰ. 役務件名 : 北千歳 (R 5) 燃料地下タンク清掃役務 Ⅱ. 役務場所 : 千歳市北信濃 7 2 4 番地陸上自衛隊北千歳駐屯地 1 号・2 号スタンド Ⅲ. 役務概要 : 地下タンク清掃 (循環ろ過方式) 1 号・2 号スタンド 地下タンク (ガソリン 5 K L) 1 基			特 記 事 項	1	タンク清掃	(1) 本役務のタンクの清掃は循環ろ過方式とする。 (2) 清掃にあたっては、真空ろ過機により油槽の注入口から先端砲金付の 1 吋ビニール衣サンクションホースを差し込み、底部において沈殿中の水分、ゴミ、鉄錆等を貯蔵油とともに吸引し完全ろ過した後、清掃油をタンク内に戻すこと。この場合の吸引作業は油槽底底部全域にホースを行き届かせ吸引を行う。 (3) 工具類は全て耐爆性又は非磁性のものを使用するものとし、使用前に監督官の承認を受けること。 (4) 燃料 (軽油) の流出等、環境保全上の防護回収及び関係機関への報告等は受注者の責任で実施すること。 (5) 本役務で発生したスラッジ等の産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、受注者により処理すること。 処理終了後、速やかに産業廃棄物管理票 (マニフェスト E 票) を提出すること。											
章	項 目	内 容		2	報 告 書 等	(1) 作業終了後、産業スラッジ量、排斥水分量、その他必要な事項を明記した役務報告書 (様式任意) を 2 部提出すること。 (2) 本役務において、施設の不具合箇所等を確認した場合は速やかに監督官へ報告するとともに、見積書の提出等監督官の指示に協力すること。											
一 般 事 項	1	適 用 範 囲	本仕様書は「北千歳 (R 5) 燃料地下タンク清掃役務」に関し必要な事項について規定する。														
	2	疑 義 及 び 軽微な変更	本役務仕様書及び図面に明示ない場合又は疑義のある事項はすべて監督官と協議すること。														
	3	書 類 等	本役務において受注者は、役務着手届、役務工程表及び現場代理人・主任技術者通知書を提出し、監督官の承認を受ける。														
	4	法 令 遵 守	本役務において受注者は本仕様書による他、関係法令及び条例等を遵守し、役務を実施するものとする。														
	5	技 能 等	本役務において受注者は「危険物取扱者乙種 4 類」又はこれと同等以上の知識及び技能を有し、役務を確実に遂行出来る能力を有すること。														
	6	安 全 管 理	受注者は本役務実施にあたり、防火危害予防等安全管理に万全を期すること。														
	7	役 務 写 真	本役務において役務写真は着手前、主要な作業段階、完了後及び監督官の指示する箇所を撮影し、整理のうえ役務完了後速やかに提出する。														
	8	補 償	本役務実施中に発生した事故等により官側に損傷を与えた場合は、受注者の責任において直ちに現状に復し、又は補償すること。														
					<table><tr><td>件 名</td><td>北千歳 (R 5) 燃料地下タンク清掃役務</td><td>図 面 番 号</td><td>2 / 4</td></tr><tr><td>図 名</td><td>仕 様 書</td><td>縮 尺</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科</td><td colspan="2">令和 5 年 9 月 14 日</td></tr></table>	件 名	北千歳 (R 5) 燃料地下タンク清掃役務	図 面 番 号	2 / 4	図 名	仕 様 書	縮 尺		陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和 5 年 9 月 14 日	
件 名	北千歳 (R 5) 燃料地下タンク清掃役務	図 面 番 号	2 / 4														
図 名	仕 様 書	縮 尺															
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和 5 年 9 月 14 日															



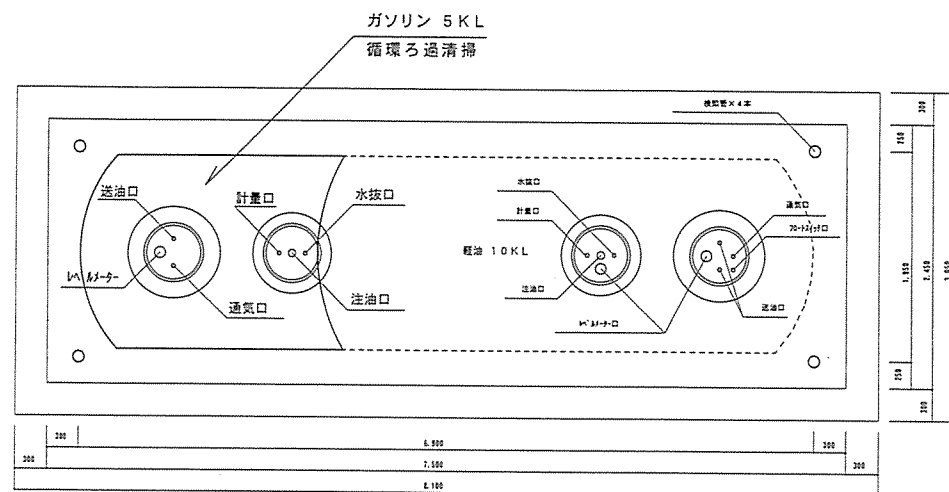
北千歳駐屯地案内図 $S = 1 : 40,000$



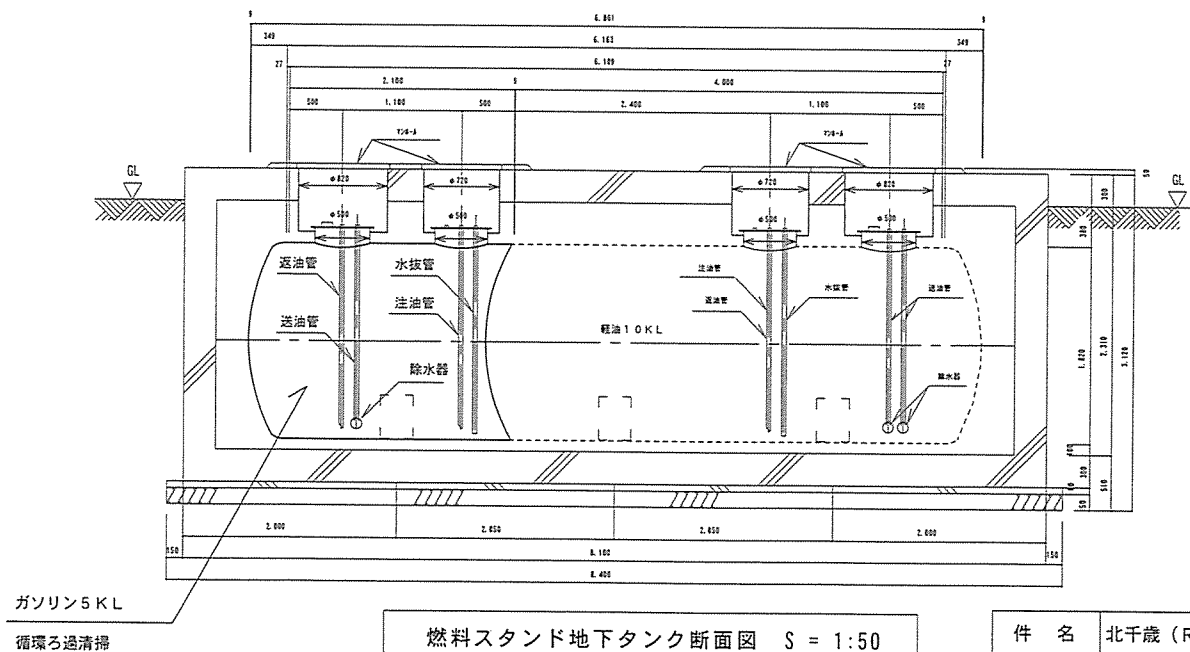
配置図 $S = 1 : 1,000$

件 名	北千歳 (R 5) 燃料地下タンク清掃役務	図 番	3 / 4
図 名	案内図・配置図	縮 尺	図 示
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和 5 年 9 月 14 日	

燃料スタンド鋼製地下タンク（ガソリン5KL）



燃料スタンド地下タンク平面図 $S = 1:50$



燃料スタンド地下タンク断面図 S = 1:50

件 名	北千歳（R5）燃料地下タンク清掃役務	図 番 号	4 / 4
図 名	平面図・断面図・系統図	縮 尺	図 示
陸上自衛隊北千歳駐屯地業務隊管理科		令和5年9月14日	

見 積 書

件名リスト一連番号	73
-----------	----

見積金額

(消費税及び地方税を含まない。)

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額
北千歳（R 5）燃料地下タンク清掃役務	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
計					
納入（履行）場所	北千歳駐屯地	納 期 (履行期限)		令和5年11月30日	
契約保証金	免 除	入札(見積)書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、入札見積りいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊北千歳駐屯地
第323会計隊長 岩槻 卓 殿

担当者氏名	住所
連絡先	会社名
	代表者名

(注) 押印を省略する場合には、担当者名及び連絡先を記載すること。